

災害復旧工事費を補正

10月台風19号道路・河川災害

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第3号)	2億4613万円	76億7021万円
国民健康保険事業(第1号)	2351万円	9億8981万円
後期高齢者医療事業(第1号)	458万円	7685万円
病院事業(第2号)(収益的支出)	44万円	11億104万円
水道事業(第1号)(収益的支出)	△246万円	2億474万円

《主な予算の使いみち》

- 草地畜産基盤整備事業(牛舎整備への補助) …… 1億4889万円
- 台風19号災害復旧工事(下外川・馬場地区) …… 3779万円
- 障害福祉サービス費等 …… 2150万円
- 道路改良工事(町道愛羅瀬線) …… 1400万円
- AED購入(消防団屯所分を更新) …… 501万円

補正予算
一般会計に2億4613万円追加し、総額を76億7021万円としました。補正額と主な使いみちは、左のとおりです。

問 立木収入3300万円の内容は。
答 上外川の国有林4か所、105畝分の立木売り払い。町が木を管理し、岩手北部森林管理署が売却手続きした。

問 野生動物侵入防止緊急支援事業の内容は。
答 豚コレラ対策で、町内の養豚農家にイノシシ侵入防止の柵を設置する。町内にもイノシシの目撃情報がある。

問 災害復旧工事は年度内の完成か。
答 被災場所は、下外川地区と馬場地区の河川2か所、道路3か所。冬期間になることから、繰り越しを視野に入れる。

問 山村留学生寄宿舎委託の増額理由は。
答 寄宿舎の完成が遅れたため、4月は臨時的に



台風19号の大雨により被災した町道(下外川地区)

臨時職員の待遇改善へ

会計年度任用職員条例を整備



窓口業務を担当する住民会計課職員

会計年度任用職員条例の新設
2年4月から臨時職員の任用制度が変わるため、給与や手当を定めた条例を新設。

問 フルタイム職員の募集予定人数は。
答 各課の業務内容などを精査中であり、募集人数などは今後確定する。全国他市町村の募集状況を見ると、約8割がパートタイム職員。

12月定例会議は、12月6日から13日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、元年度補正予算など12件で、全議員の賛成で原案とおり『決定』しました。
一般質問では3人の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

会計年度任用職員とは

地方公務員法と地方自治法の改正により、2年4月から全国の地方公共団体で運用が始まる職員制度。1会計年度内(4月1日~翌年3月31日)で任用され、現在の臨時・嘱託・日々雇用職員は、会計年度任用職員に移行します。

勤務形態はフルタイム(1週間の勤務時間が38時間45分)とパートタイム(1週間の勤務時間が38時間45分未満)があり、任用月数により期末手当(ボーナス)の支給が可能となります。

職員給与と条例等の改正
人事院勧告に準じて、一般職の給料月額を平均0.1%引き上げ。
一般職の勤勉手当、議会議員、常勤特別職の期末手当をそれぞれ0.05月分引き上げ。

コミュニティセンター条例の改正
山岸自治会館の整備に伴う改正。使用は2年4月から。

問 山岸自治会館の概要は。
答 ホール、和室、調理室、浴室、トイレがあり、太陽光発電設備を備える。

監査委員条例の改正
監査委員の専門性を高めるため、知識経験者から2人選任できるよう改正。現在は、議会議員と知識経験者から1人ずつ選任。

問 グリーンテージの客室を使用したこと、山村留学生の人数が見込みより増えたことによる。